

様式第7号（第7条関係）

認定低炭素建築物新築等計画に基づく建築物の新築等完了報告書
(第1面)

認定低炭素建築物新築等計画に基づく低炭素化のための建築物の新築等が完了したので、羽
曳野市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則第7条第2号の規定により報告します。

羽曳野市長 様

年 月 日

認定建築主の住所又は
主たる事務所の所在地
認定建築主の氏名又は名称 ⑩
代表者の氏名

第2面に記載の事項は、事実と相違ありません。

() 建築士 () 登録第 号
工事監理者氏名 ⑩
() 建築士事務所 () 知事登録第 号
名 称
所在地

- 1 低炭素建築物新築等計画の認定番号
号
- 2 低炭素建築物新築等計画の認定年月日
年 月 日
- 3 認定に係る建築物の位置
(地名地番)
(住居表示)

(注意) 認定建築主の氏名(法人にあっては、その代表者の氏名)の記載を自署で行う場合に
おいては、押印を省略することができます。

工事監理状況

低炭素建築物新築等計画のとおり、施工されたことを確認しました。

	確認を行った部位及び材料の種類	照合内容	照合を行った図書	図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果(不適合の場合には、建築主に対して行った報告の内容)
建築物の各部位の位置、形状及び大きさ						
断熱材の種類、品質、形状及び寸法						
開口部に設ける建具の種類及び大きさ						
空気調和設備等及び空気調和設備等以外の低炭素化に資する設備(以下「低炭素化設備」という。)に用いる材料の種類及びその照合した内容並びに当該低炭素化設備の構造及び施工状況						
建築物の緑化その他の建築物の低炭素化に資する措置の状況						
備考						

(注意)

- 1 第2面に記載すべき事項を含む報告書を添付すれば、第2面に記載する必要はありません。
- 2 「開口部」は、外気に接する部分について記載してください。
- 3 「照合結果」は、「適」・「不適」のいずれかを記入し、工事施工者が注意に従わなかった場合には「不適」を記入してください。また、不適の場合には建築主に対して行った報告の内容を記載してください。

法第55条第1項に規定する軽微な変更をした場合は、変更事項

--

